



訪問ガイド 2026

USSミッドウェイ博物館

サンディエゴ・から 35.93€

<https://ussmidwayvisit-tickets.com/ja/> ・ 優先入場チケット & 料金



起源 & 歴史

海上の巨人、ミッドウェイの軌跡

GOOGLE **4.8** ★★★★★ 53 285 レビュー

TIQETS **4.8** ★★★★★ 1 229 レビュー

USSミッドウェイは、**1945年**に就役したアメリカ海軍の空母として、史上最高の運用長寿記録を持っています。第二次世界大戦末期に建造されたこの巨艦は、朝鮮戦争やベトナム戦争など複数の主要な紛争において中核的な役割を果たし、冷戦期の海洋戦略を支えました。**50年以上**にわたる現役生活は、その堅牢性と持続的な戦術的価値を示す証であり、米海軍の歴史における象徴的存在となっています。

1967年から1970年にかけて行われた**SCB-110**改装は、艦の寿命を劇的に延ばす画期的な工事でした。エンジニアたちは、より重く高速なジェット機を搭載するために、船体を両側からそれぞれ**13メートル**拡張しました。この複雑な作業は、艦が部分的に運用中に行われ、発進能力を近代化することを可能にし、さらに**20年間**の実用寿命を確保しました。この技術的革新により、ミッドウェイは航空母艦の進化史において重要な転換点を示しています。

退役後の**1989年**、USSミッドウェイはサンディエゴに寄港し、博物館として再生される運命を迎えました。保存活動は、最後の任務時の状態に近い高級将校居住区や機械室を忠実に再現することに重点を置きました。訪問者は、当時の家具や乗組員が残した個人物品に触れながら、船上での日常生活への親密な洞察を得ることができます。この保存状態は、単なる展示を超え、歴史的記憶の生きた証となっています。

今日、USSミッドウェイ博物館は、**15機以上**の歴史的航空機を含む印象的な静的展示で知られています。伝説的なパイロットであるジミー・ドゥーリトル少将が使用したF4U コルセアや、戦略爆撃作戦に参加したSF-260など、各機体には過去の軍事作戦における特定の役割を説明する詳細なパネルが付いています。これらの航空機は、かつて飛行甲板上で活躍した英雄たちの物語を語り継ぎ、訪れる人々に深い感動をもたらします。

体験

巨大な飛行甲板に足を踏み入れる瞬間、訪れる人は圧倒的なスケールと力強さに包まれます。金属製の表面が太陽光を反射し、湾の風が顔に当たる感覚は、かつてこの艦が海を駆け巡っていた時代を彷彿とさせます。航空機のエンジン音が響き渡る没入型体験により、視覚だけでなく聴覚や嗅覚も刺激され、過去との境界が曖昧になります。この空間は、単なる博物館ではなく、生きた歴史の舞台として機能しています。

島（アイランド）甲板からのパノラマビューは、サンディエゴ湾と周囲の港を一望できる最高のフォトジェニックスポットです。広大な視野の中で、艦とその壮大な海洋環境の両方を捉えることができる写真は、思い出に残る一枚となります。静寂の中に漂うケロシン臭や警報音は、臨場感を高め、訪れる人々の心を揺さぶります。ここでは、歴史の重みと美しさが調和し、特別な時間を体験できます。



訪問の準備

実用的な情報

住所

サンディエゴウォーターフロント ・ トラム（ブルー/オレンジ/グリーン線）海事博物館駅から徒歩直接アクセス可能。

営業時間

10時～17時毎日開館。16時以降の入場は固く制限されません。感謝祭とクリスマスは休業。

料金

5歳未満のお子様は無料。シニアおよび軍関係者は割引適用。{promo}。

所要時間

航空母艦の各階層、機械室から乗組員の居住区までを落ちて見学するには、最低3～4時間ご予定ください。最終入場時間は16時です。

写真撮影

フラッシュなしであれば館内全域で写真撮影可能です。島（アイランド）甲板からのパノラマビューで、湾を背景にした思い出に残る一枚をお楽しみください。

対象客層

ファミリーや航空ファンに最適。注意：一部のエリアには狭い梯子があり、小さなお子様や車椅子利用の方には適していない場合があります。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



地下鉄

: ブロードウェイ・ピア – 4 min à pied

サンタフェ駅 (8 min)・サンディエゴ国際空港 (12 min)



バス

: (バス) – 9 min à pied

サンタフェ駅 (11 min)・サンディエゴ国際空港 (18 min)



自動車

サンタフェ駅 (5 min)・サンディエゴ国際空港 (11 min)



バイク

サンタフェ駅 (5 min)・サンディエゴ国際空港 (14 min)

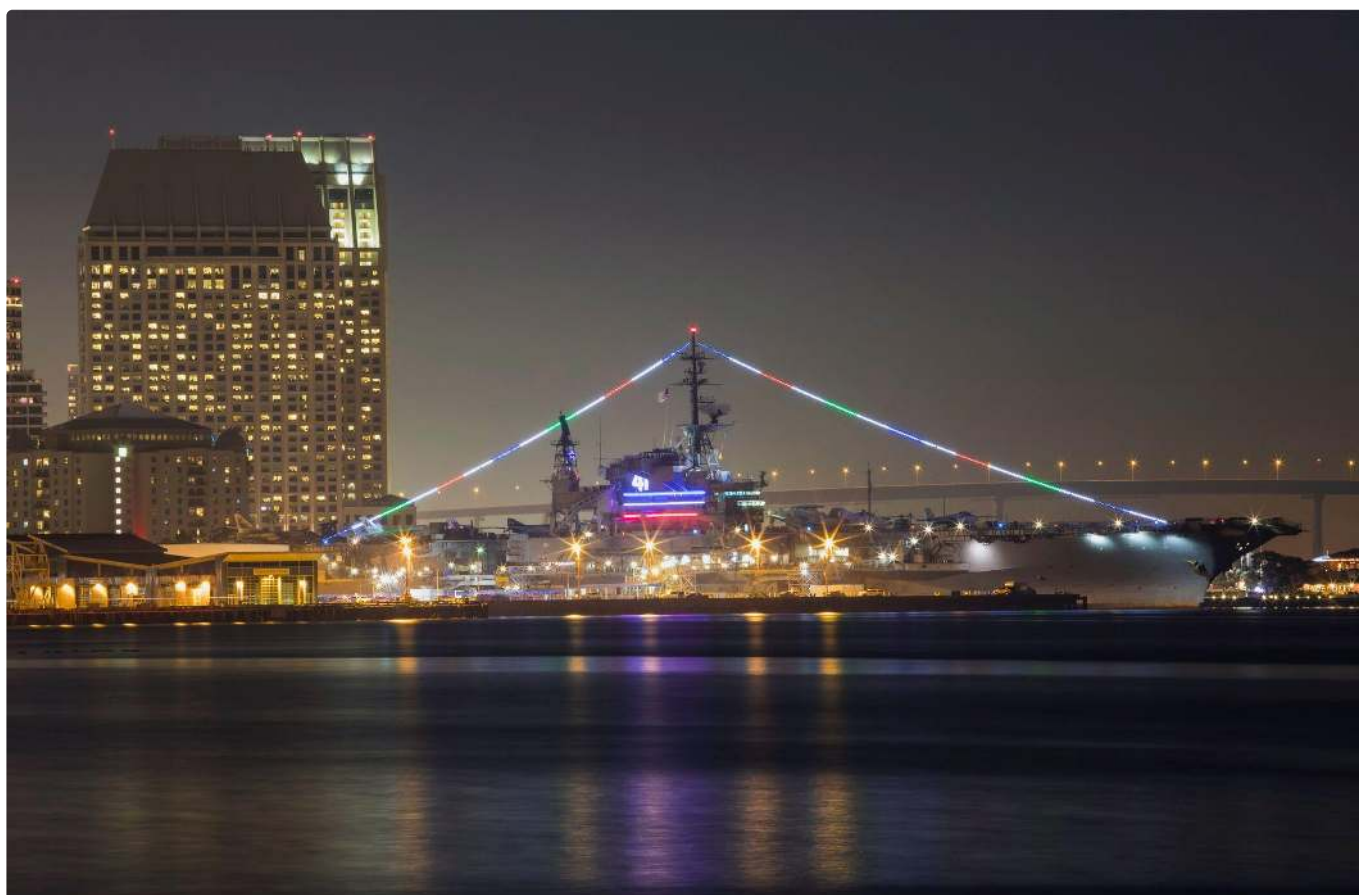
LOCALISATION

Où se trouve USSミッドウェイ博物館？



📍 910 N Harbor Dr, CA — 92101 サンディエゴ

🌐 32°42.825' N, 117°10.508' O



組織

艦内探索の階層別ガイド

レベル 0: 格納庫デッキ (Hangar Deck)

ここには15機以上の歴史的航空機が展示されており、F4UコルセアやSF-260など、かつてミッドウェイの飛行甲板から離陸した機体を見ることができます。各航空機には、過去の軍事作戦における特定の役割を説明する詳細なパネルが付いています。インタラクティブフライトシミュレーターも設置されており、家族や熱心な航空ファンに非常に人気があります。

レベル 1: 飛行甲板 (Flight Deck)

同期された音響および視覚的再構築により、ジェットエンジンの本物の音、地上管制官の指令、戦闘警報を聞くことができます。指向性オーディオシステムを通じて、安全に発進および着陸作戦の緊張感を再現し、かつての軍事環境への完全な没入を実現します。島（アイランド）甲板からのパノラマビューもここで楽しめます。

レベル 2: 指揮室と居住区 (Bridge & Quarters)

操縦席や指揮室の複雑な技術機能を説明するオーディオガイドを活用し、歴史的文脈に対する深い理解を得ましょう。高級将校居住区は驚くべき忠実さで保存されており、最後の任務時の状態に近いキャビンを探検できます。当時の家具や乗組員が残した個人物品も見ることができ、冷戦期の船上での日常生活への親密な洞察を提供します。

アクセシビリティ

車椅子アクセス

バリアフリー対応コースあり（歴史的階段のためエリアは限定）。

ファミリー向け

家族向けに最適。子供が夢中になるシミュレーターや航空機も多数。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



選 択

絶対に外せない見どころリスト

01

ブリッジ上部

島（アイランド）甲板のパノラマビュー

「アイランド」と呼ばれるブリッジまで上がり、サンディエゴ湾と周囲の港のパノラマビューをお楽しみください。この場所は施設で最高のフォトジェニックスポットを提供し、艦とその壮大な海洋環境の両方を捉えることができます。

💡 開館時に到着することで、観光客の混雑前に最高の写真を撮ることができます。学校グループは通常遅れて到着するため、訪問の始まりは比較的静かです。

02

格納庫デッキ

F4U コルセア

伝説的なパイロットであるジミー・ドゥーリトル少将が使用した有名なF4Uコルセアは、戦略爆撃作戦に参加したSF-260と共に展示されています。各航空機には、過去の軍事作戦における特定の役割を説明する詳細なパネルが付いています。

💡 この機体は、太平洋戦争における重要な役割を果たし、敵陣への精密攻撃を可能にした画期的な設計を持っていました。

03

格納庫デッキ

インタラクティブフライトシミュレーター

家族や熱心な航空ファンに非常に人気のあるフライトシミュレーターのために、早い時間帯を予約しましょう。これらの実践的な体験は、一日中若い訪問者の注意を引きつけるために不可欠な遊びの要素を追加します。

💡 子供たちは特にこのシミュレーターで大気に入っており、4時間を費やして隅々まで探索するのに夢中になりました。

04

下層デッキ

高級将官居住区

多くの海軍博物館では私有スペースが公開用に改装されますが、USSミッドウェイの高級将官居住区は驚くべき忠実さで保存されています。訪問者は、最後の任務時の状態に近いキャビンを探検でき、当時の家具や乗組員が残した個人物品を見ることができます。

💡 この保存状態は、冷戦期の船上での日常生活への親密な洞察を提供し、訪れる人々に深い感動をもたらします。

05

船体側面

SCB-110 改装の痕跡

1967年から1970年にかけて行われた**SCB-110**改装は、艦の寿命を劇的に延ばす画期的な工事でした。エンジニアたちは、より重く高速なジェット機を搭載するために、船体を両側からそれぞれ13メートル拡張しました。

💡 この複雑な作業は、艦が部分的に運用中に行われ、さらに20年間の実用寿命を確保しました。

06

飛行甲板

没入型音響体験

同期された音響および視覚的再構築により、ジェットエンジンの本物の音、地上管制官の指令、戦闘警報を聞くことができます。指向性オーディオシステムを通じて、安全に発進および着陸作戦の緊張感を再現し、かつての軍事環境への完全な没入を実現します。

💡 感覚的な体験が素晴らしい！警報音やケロシン臭が臨場感を高めてくれます。

07

格納庫デッキ

Jet Shop Café 41

長く過酷な見学の途中でエネルギーを充電するために、**Jet Shop Café 41**でコーヒーや軽食を取ってください。この戦略的な休憩により、特に子供連れの場合でも、活力を持って探索を続けることができます。

💡 船上のカフェは便利ですが少し高め、約5ドルを見込んでおきましょう。

08

入口付近

バリアフリー対応コース

アクセシビリティが必要な場合は、入口で階段のあるエリアを避けるための専用マップをすぐに依頼してください。対応したコースが存在しますが、アクセス可能な重要な歴史セクションを見逃さないためには、慎重な事前準備が必要です。

💡 一部のエリアには狭い梯子があり、小さなお子様や車椅子利用の方には適していない場合があります。

アドバイス

快適な見学のための必須コツ

TIMING

観光客の混雑前に最高の写真を撮るため、厳密に10時に到着して混雑のない飛行甲板を楽しみましょう。学校グループは通常遅れて到着するため、訪問の始まりは比較的静かです。

PARCOURS

物理的な快適さは、完全な探索に必要な最低3時間を十分に楽しむための鍵となります。バリアフリーコースの計画を立て、入口で専用マップを入手してください。

PAUSE

長く過酷な見学の途中でエネルギーを充電するために、Jet Shop Café 41でコーヒーや軽食を取ってください。この戦略的な休憩により、特に子供連れの場合でも、活力を持って探索を続けることができます。

AUDIOGUIDE

オーディオガイドは、操縦席や指揮室の複雑な技術機能を説明することで、見学を大幅に豊かにします。このツールなしでは、一部の展示は難解に残りますが、それにより単なる観察を歴史的文脈に対する深い理解へと変えます。

BILLET

特に週末や繁忙期にはオンライン予約が強く推奨されます。これにより入場が保証され、USSミッドウェイ博物館の窓口でしばしば発生する長い待ち時間を回避できます。

PHOTO

「アイランド（島）」と呼ばれるブリッジまで上がり、サンディエゴ湾と周囲の港のパノラマビューをお楽しみください。この場所は施設で最高のフォトジェニックスポットを提供します。

ENFANTS

家族や熱心な航空ファンに非常に人気のあるインタラクティブフライトシミュレーターのために、早い時間帯を予約しましょう。これらの実践的な体験は、一日中若い訪問者の注意を引きつけるために不可欠な遊びの要素を追加します。

CONFORT

見学には、熱くなったり滑りやすかったりする金属製の表面を歩くことが多いため、しっかりとしたグリップのあるソールの靴を選びましょう。物理的な快適さは、完全な探索に必要な最低3時間を十分に楽しむための鍵となります。



よくある質問

よくある質問

USSミッドウェイのチケットは事前に予約する必要がありますか？

はい、特に週末や繁忙期にはオンライン予約が強く推奨されます。これにより入場が保証され、USSミッドウェイ博物館の窓口でしばしば発生する長い待ち時間を回避できます。

予約のキャンセルまたは変更は可能ですか？

条件は購入したチケットの種類によって異なります。購入前に必ずキャンセルポリシーをご確認ください。一部のチケットでは、訪問日の24時間前までの無料キャンセルが可能で、高い柔軟性を提供しています。

割引はありますか？

お子様、シニア、軍関係者、地元住民向けの優待料金がございます。現在のオファーについては公式サイトをご参照の上、特定の割引の対象となるかご確認ください。

USSミッドウェイの見学にはどのくらい時間がかかりますか？

最低でも3〜4時間を確保してください。オーディオガイドとインタラクティブ展示を含む完全な見学には、すべてのデッキを慌てず楽しむために半日ほどが理想的です。

営業時間と最終入場時間は何時ですか？

博物館は10時に開館し、17時に閉館します。最終入場は厳格に16時までです。探索時間を最大化し、遅刻による失望を避け、閉館前に屋外展示を十分に楽しむため、早めにお越しください。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

運用期間の記録

USSミッドウェイは、米海軍の空母として史上最高の運用長寿記録を持っています。1945年に就役し、1992年に現役退役するまで、米国海軍で50年以上にわたって活躍しました。この卓越したキャリアは朝鮮戦争やベトナム戦争など複数の主要な紛争を含んでおり、その堅牢性と持続的な戦略的価値を示しています。

1970年代の大規模な改装

1967年から1970年にかけて、USSミッドウェイはSCB-110と呼ばれる大規模な構造的改装を受けました。エンジニアたちは、より重く現代的なジェット機を搭載するために、船体を両側からそれぞれ13メートル拡張しました。この複雑な作業は、艦が部分的に運用中に行われ、さらに20年間の実用寿命を延ばし、発進能力を近代化することを可能にしました。

保存された将官居住区

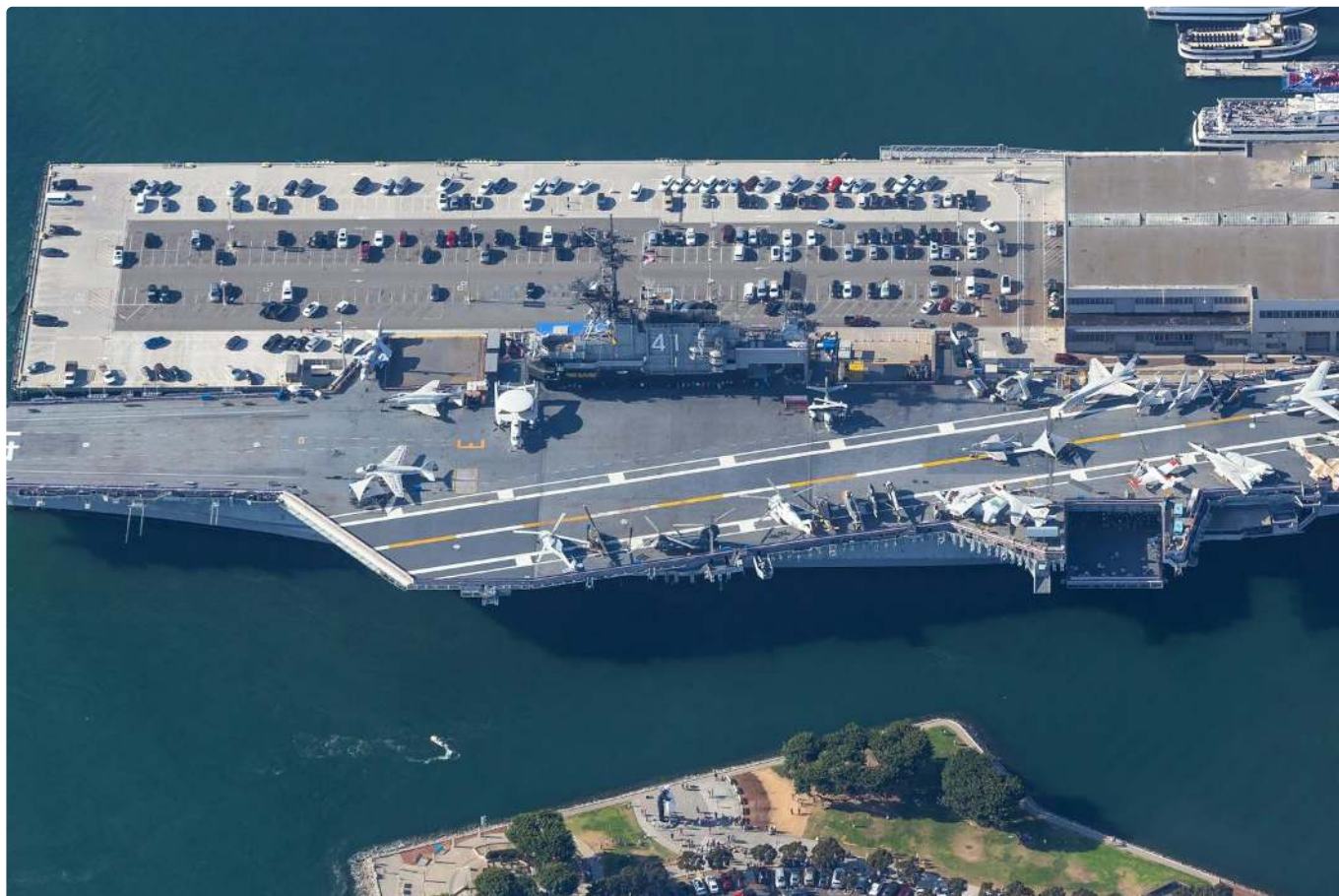
多くの海軍博物館では私有スペースが公開用に改装されますが、USSミッドウェイの高級将官居住区は驚くべき忠実さで保存されています。訪問者は、最後の任務時の状態に近いキャビンを探検でき、当時の家具や乗組員が残した個人物品を見ることができます。この保存状態は、冷戦期の船上での日常生活への親密な洞察を提供します。

歴史的航空機のコレクション

博物館には、USSミッドウェイ自体の飛行甲板から離陸した機体を含む、**15機以上**の異なる航空機からなる印象的な静的展示があります。その中には、伝説的なパイロットであるジミー・ドゥーリトル少将が使用した有名なF4Uコルセアや、戦略爆撃作戦に参加したSF-260が含まれています。各航空機には、過去の軍事作戦における特定の役割を説明する詳細なパネルが付いています。

博物館周辺

USSミッドウェイ博物館は、サンディエゴウォーターフロントに位置し、トラム（ブルー/オレンジ/グリーン線）海事博物館駅から直接アクセス可能です。隣接するサンディエゴ海事博物館では、1863年建造の帆船スターオブインディアなどの歴史的船舶を見学でき、海軍史の比較視点を得られます。訪問後は、ガスランプクォーターで活気ある昼食や夕食を楽しんだり、エンバルカデロウォークに沿って絵画的な散歩をしたりしましょう。また、旧海軍基地が変貌したりバティステーションでのショッピングや、バルボアパークでの文化的な一日もおすすめです。



USSミッドウェイ博物館を訪れることは、単なる観光ではなく、歴史への旅です。巨大な戦争機械の前では自分が小さく感じられ、同時に人類の技術と勇気への敬意が湧いてきます。この経験は、訪れる人々の心に深く刻まれ、忘れられない思い出となります。ぜひ、この素晴らしい場所を訪れてみてください。